



子どもの遊びに“冒険”を

~プレーパークを活性化させよう~

一橋大学 岡本ゼミ チームA

○田中 喜規 岩淵 智史 高橋 溪一郎 武藤 光平 渡邊 賢人



目次

1

・ 体力低下の改善には何が必要か？

2

・ プレーパーク

3

・ 政策提言

4

・ まとめ

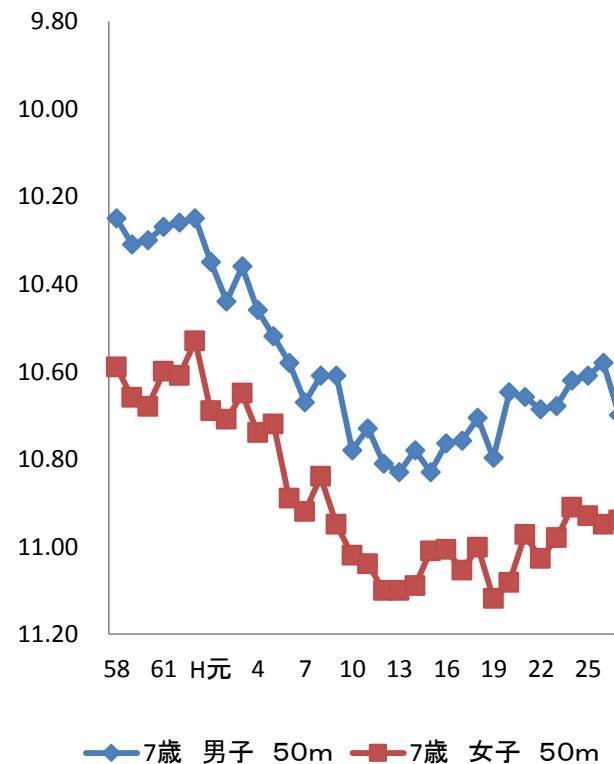


子どもの体力低下

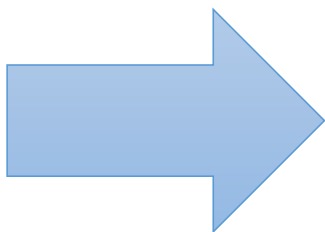
子どもの体力は、
昭和60年代のピークに
比べて低下傾向にある。

(例) 7歳 男女

50m走



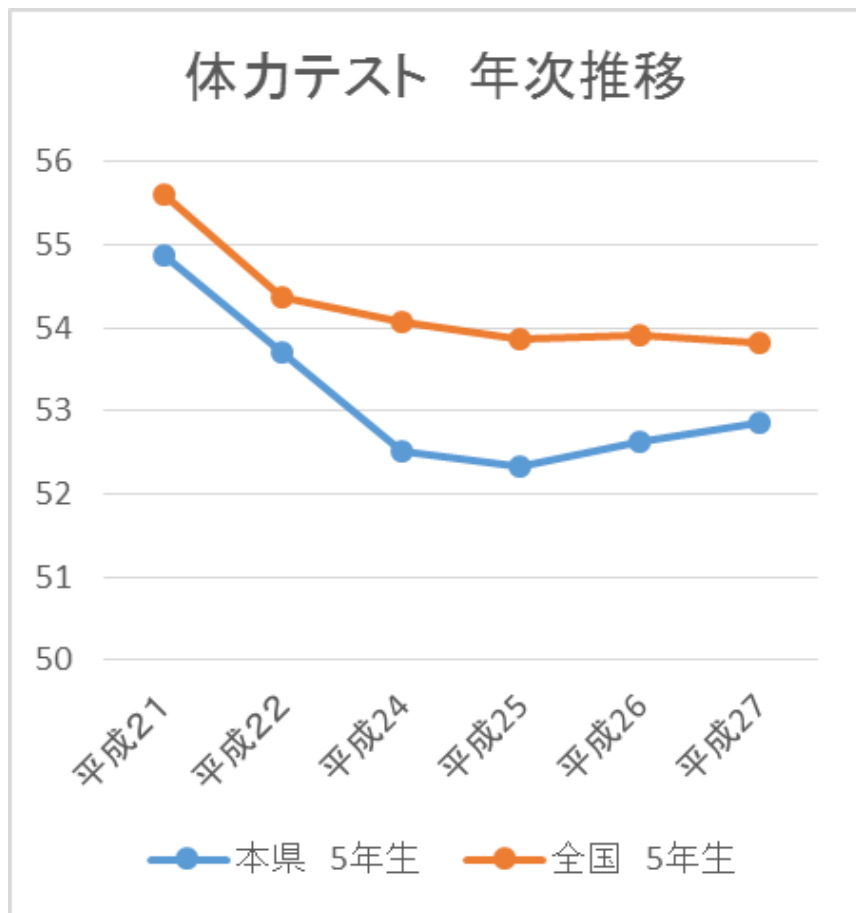
出典: 文部科学省「子どもの体力・運動能力調査」(H26)



原因は何か？



体力低下データ



福島県では震災の影響もあり、屋外での運動が2010年から制限されていた

福島県教育委員会健康教育課
文部科学省全国体力・運動能力、運動習慣等調査

文部科学省調査よりデータ作成

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

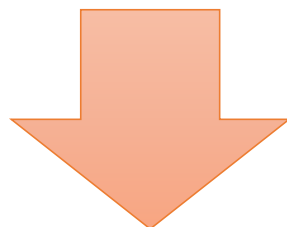
政策提言

まとめ



体力低下の原因

屋外での運動の減少



子どもの体力・運動能力の低下

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



なぜ屋外の運動機会は減少しているか？

原因

①三間の減少

②公園の問題

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



三間の減少

習い事

時間の減少



空地の減少

空間の減少



少子化

仲間の減少

屋外での運動
機会の減少

出典 都市における子供の遊び環境(三間)安垣万記 著

筑紫女学園大学・筑紫女学園大学短期大学部紀要 / 筑紫女学園大学・筑紫女学園大学短期大学部紀要編集委員会 編 p167~177

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



公園の問題

禁止看板の
増加

危ない！

うるさい！

子どもの声
＝騒音
⇒苦情

魅力減

屋外での運動
機会の減少

回転遊具の減少

怪我したら大変！

新聞などでも・・・

・「子供の声は「騒音」か...脅迫、訴訟、保育所
そばに「ドクロ」「般若」の看板まで」
(産経新聞 2014年10月18日)

・公園でのキャッチボールやサッカーは禁止
へ 子供が遊びからスポーツの楽しさを知る
機会が減少
(ダイヤモンドオンライン 2014年7月22日)⁸

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



スポーツではなく

外遊びで解決！

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



外遊びのここが重要！

体を環境に適応させる力を養う

自発的である

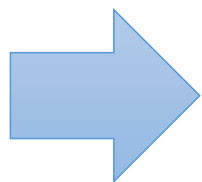


なぜ外遊びなのか？

理由①：誰もが気軽にできる



お金がかからない、ルールがない



敷居が低く、気軽に参加できる



なぜ外遊びなのか？

理由②

高い所に登る...

泥まみれになって遊ぶ...

汗をかく...

バランス感覚UP

免疫力UP

体温調節機能UP

スポーツだけでは鍛えられない**基礎体力の向上**が期待できる

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



なぜ外遊びなのか？

理由①

誰でも気軽にできる

理由②

基礎体力の向上が期待できる

多くの子ども**の基礎体力の向上が可能**

スポーツにも活かされる

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



ターゲット

ターゲット→**6歳未満の未就学児童**

なぜなら…

**この時期まで
に自律神経系
が完成する**

そして…**それ以降では改善が困難！！！！**

体力低下の改善には何が必要か？

プレーパーク

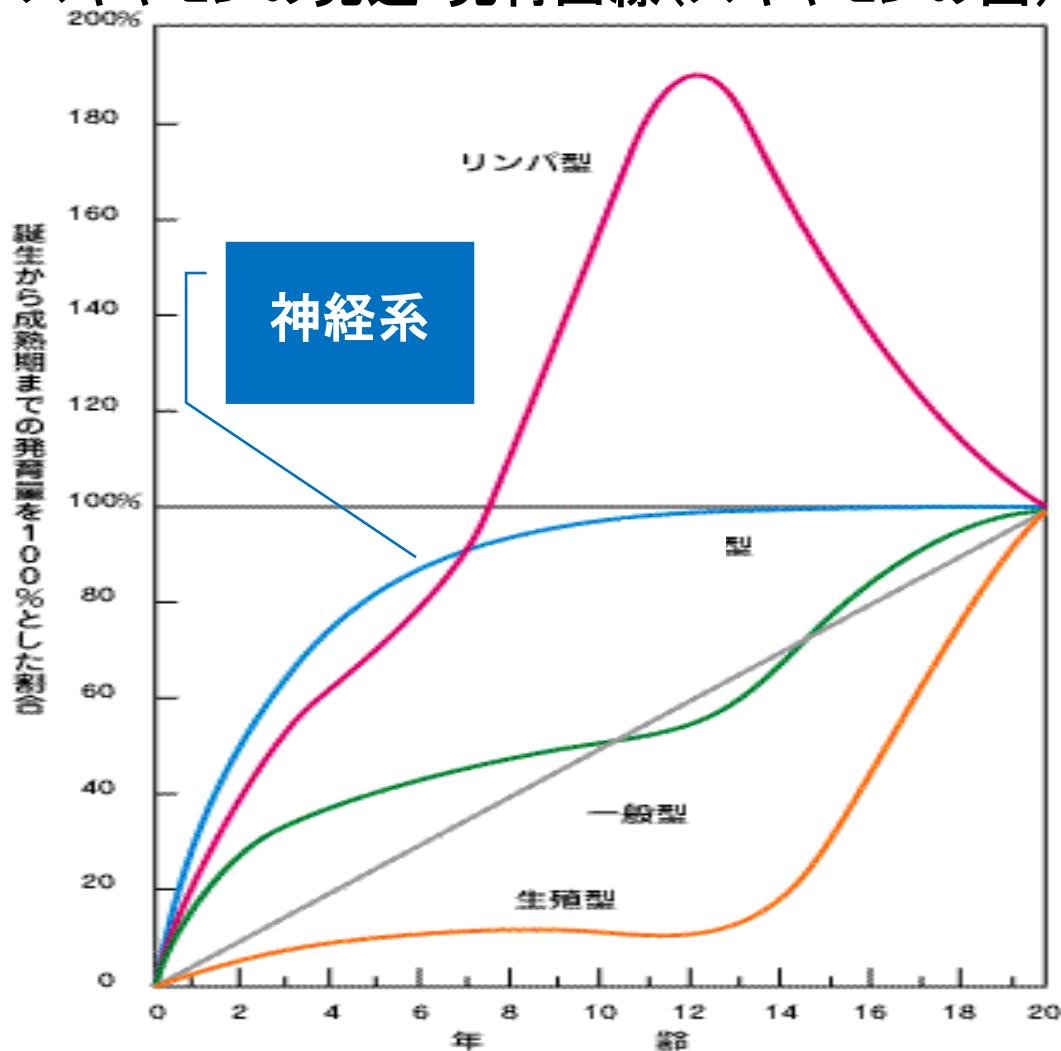
政策提言

まとめ



自律神経系の形成

スキャモンの発達・発育曲線(スキャモンの図)



左図より

神経系は、**幼児期**にその大部分が形成される。



幼児期(未就学児童)
へのアプローチ

スキャモンの発達・発育曲線(スキャモンの図)
www013.upp.so-net.ne.jp/challengesquare/pdf/kidspaper2.pdf

出典 発育発達と子供のからだ、子供と発育発達(スキャモン)
高石昌弘 著

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



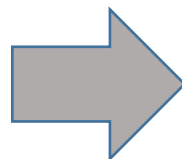
外遊びの減少の真因

外遊びの減少の原因を踏まえると

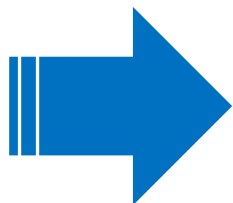
これが真因なのでは？

①三間の減少

②公園の問題



親や社会が子どもから外遊びを
奪っているのではないか！？



外遊びの機会増加の**ボトルネック**



解決への糸口

1 子どもがのびのび遊べる場所の創出

=物理的課題の解決

2 親の外遊びへの理解の向上

=精神的課題の解決

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



解決の切り札となるのが

プレーパーク



プレーパークとは



第二次世界大戦中の1943年
「エンドラップ廃材遊び場」 inデンマーク



怪我の安全対策
⇒「管理人」を駐在

1970年代に日本に輸入

コンセプト:「**自分の責任で自由に遊ぶ**」
特徴:プレーリーダーと呼ばれるスタッフ
の存在

× 遊びの指導者
○ 遊びの見守り役
子どもが自由に遊べる環境を
整える役割



体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



プレーパークとは

例) 羽根木プレーパーク in世田谷

開園時間

10:00～18:00

特徴

禁止事項がほとんどなく
自由な発想で遊べる



休園日
毎週火曜日

運営主体
NPO法人
自治体との協働事業として活動



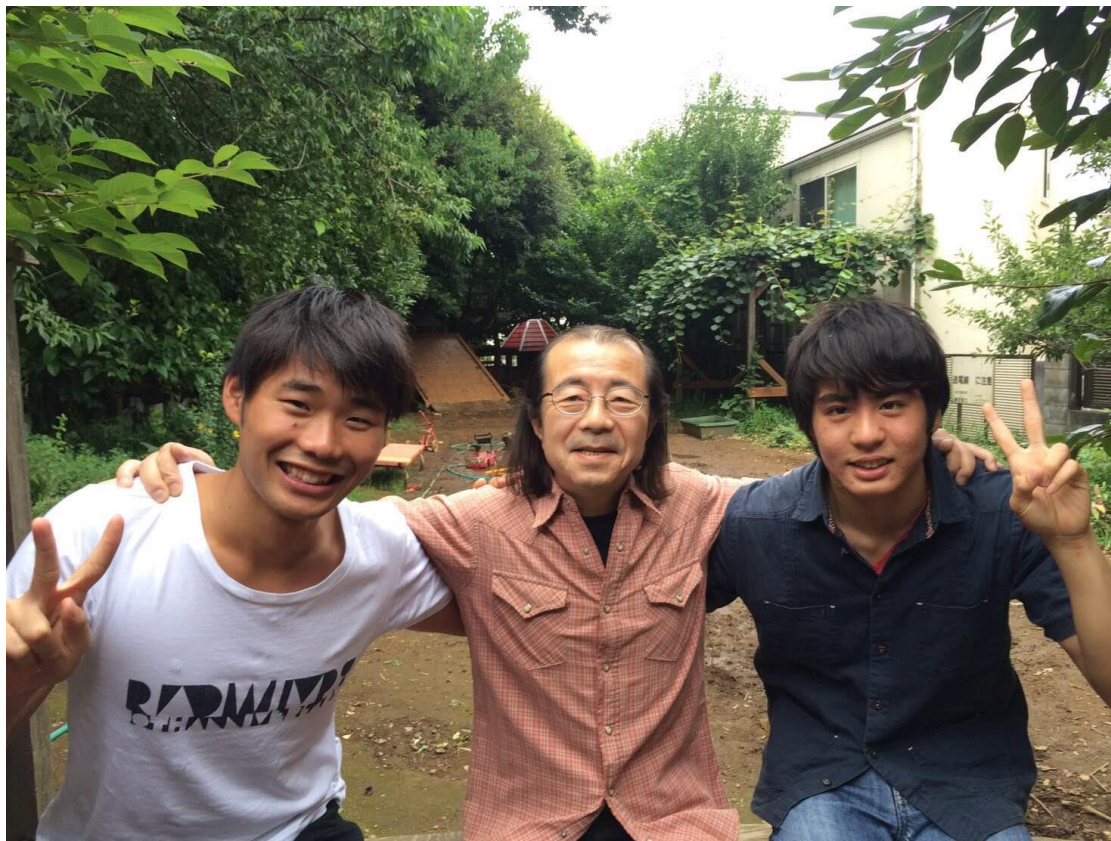
公園との比較(例:国分寺プレイステーション)

	所有	遊びの 自由度	開放	監督	料金	クレーム 先
プレー パーク	私有	○	週6日	プレー リーダー	無料	プレー パーク
公園	公有	△	終日	なし	無料	自治体



インタビュー調査

プレーパークの**現状・有用性**について調べるために、
プレーパークの**第一人者**である**天野 秀昭 教授**に聞いてきました！！



体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



天野 秀昭 教授のプロフィール

大正大学人間学部人間環境学科子供コミュニティコース特命教授
NPO法人「日本冒険遊び場づくり協会」理事
NPO法人「プレーパークせたがや」理事他

著書：『遊びが社会を変える』/日本冒険遊び場づくり協会編 他

プレーパーク初の有給プレーリーダーとなるなど、**プレーパーク事業の開拓者**と呼べる人物

現在はプレーリーダーの育成に注力し、プレーパークの活性化を行っている

品川子育てメッセ2016 <http://smesse.com/?exhibition=%E5%A4%A9%E9%87%8E%E7%A7%80%E6%98%AD>

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

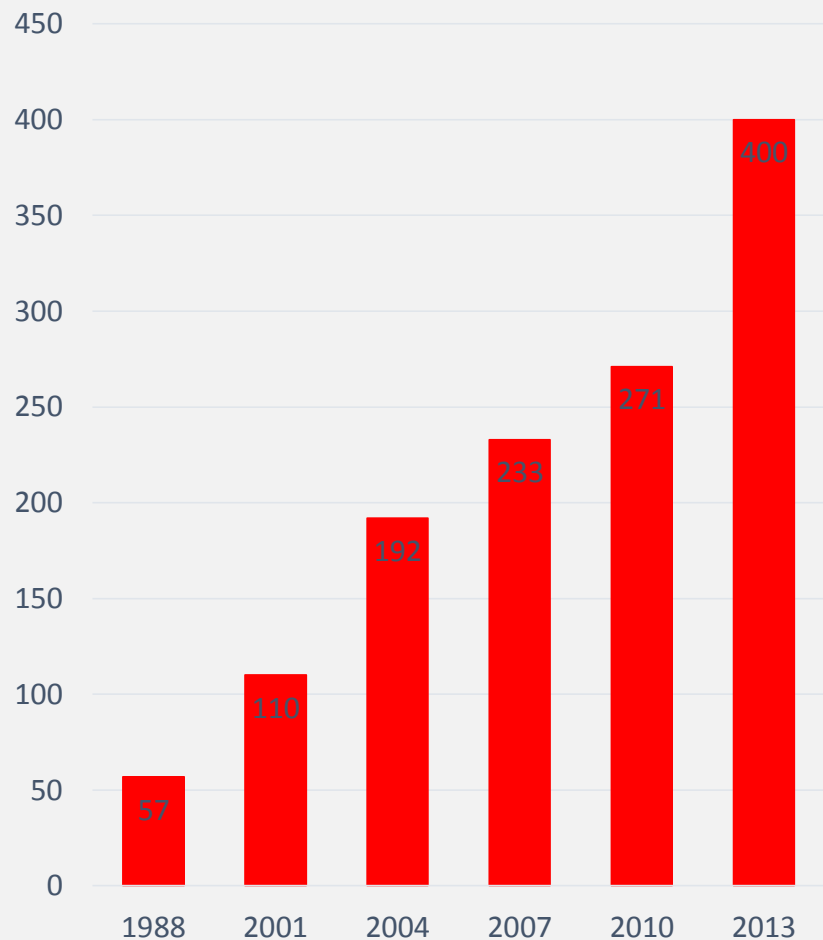
政策提言

まとめ



プレーパークの増加とその要因

プレーパークの数の推移



NPO法人日本冒険遊び場づくり協会HPより作成

考えられるプレーパーク増加の背景

公的機関がプレーパークの遊び環境の
必要性を認める



「次世代育成支援対策支援法」
「行動計画」「放課後子どもプラン」に必要
→子どもを育てやすい環境の整備が自治
体にも求められるようになった



自治体とプレーパークのニーズが一致した
ことで増加？

参考：厚生労働省 次世代育成支援対策推進法(平成15年
法律第120号)、厚生労働省HP

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



プレーパークの子供たちに与える影響

子⇄子の交流の促進

身体性の発達

社会性の発達



プレーパークが抱える問題

騒音や火遊び等に対して苦情



自由な遊びに制限がでる可能性



プレーパークとしてのアイデンティティが…

プレーパークの社会的な理解の促進が必要！



「親⇔親の交流」に注目

プレーパークの「遊び場」の機能に加え、
「**コミュニティ**」としての機能を向上

プレーパークの利用者を増やし、
知名度を高める

多くの人に関わることで**外遊び**
への理解が高まる

＝ 精神的課題の解決



ネットとリアルな比較

★ 1歳5ヶ月の娘さんをもつママさんへインタビュー

情報の信憑性について・・・

ネットの情報

情報が多すぎる
(混乱)



リアルな情報

特に顔見知りだと
信頼度UP

取捨選択され、実
際に使われた情報
でピンポイント

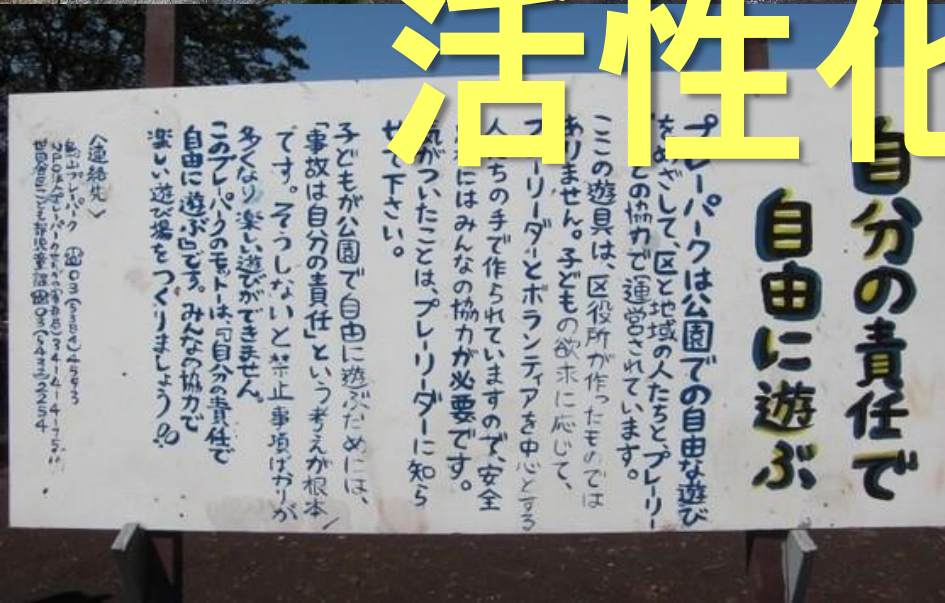
体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ

プレーパークを 活性化しよう



体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



提言先

プレーパーク



自治体

コミュニティ機能の向上



知名度up



利用者up

プレーパークの重要性の
提唱



左記の改善も組み入れ、
実施

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



提言案

既参加層のコミットメント
の強化

コミュニティへの
新規参加

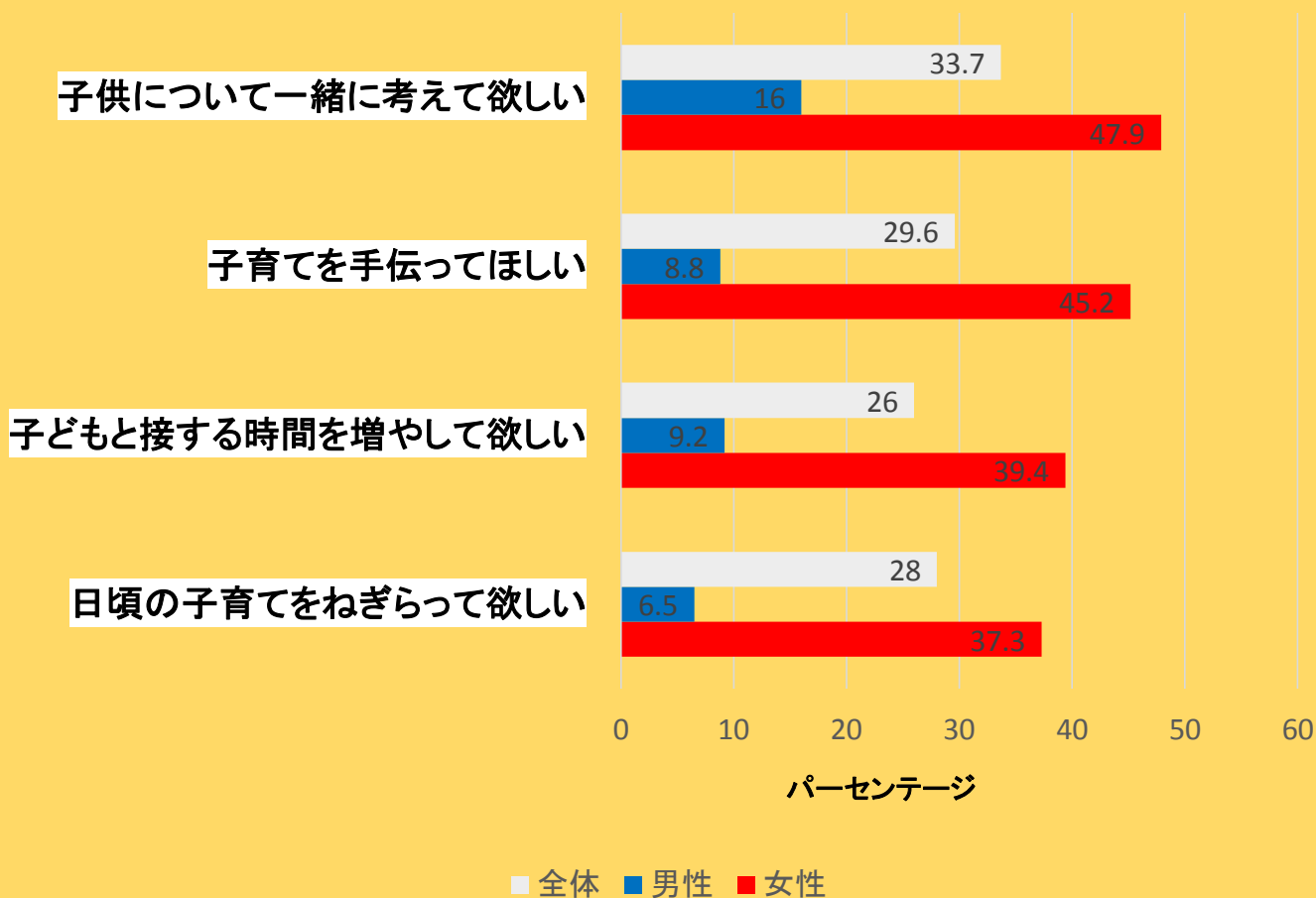
夫婦参加型のイベント
《**家族そろって**の深い認識》
&
パパ・ママ歴制度の導入
《**コミュニティ強化**》

プレーパークの
教育機関との連携
《プレーパークへの**認識の導入**》



子育ての問題

子育てに関して、配偶者に望むこと(複数回答形式)
対象:子育てをしていてストレスを感じる人



パパはもっと育児
に参加して欲しい



1歳半の子どもを持つ主婦

ママが集まる場
には行きづらい
のでは？



夫婦参加型のイベント

親子同士の
交流促進

夫婦で
子育てを考えるきっかけ

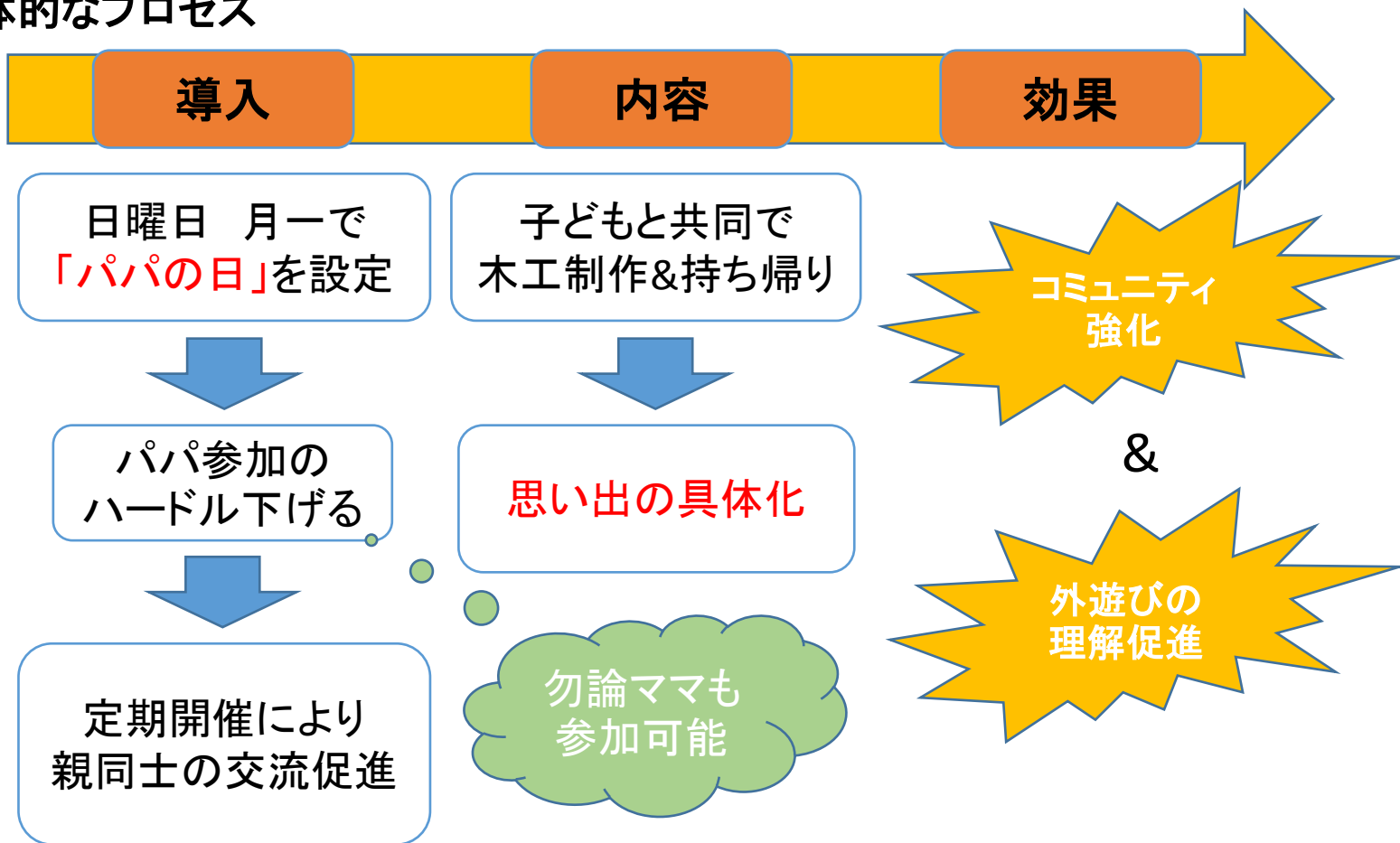


☆月1回程度から
☆ママだけではなく、パパ
を含めた「家族」で参加



夫婦参加型イベント

具体的なプロセス





夫婦参加型イベント

具体例) 竹とんぼ制作

日時

毎月第2日曜日を「パパの日」に設定
10:00~11:00
13:00~14:00 の2回開催

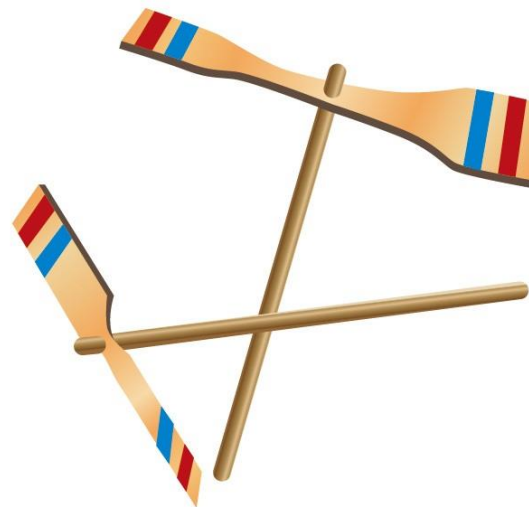
費用

材料費として一つにつき
200円徴収

イベント概要

- ▶名札を着用(ニックネーム)
- ▶自己紹介の機会を設ける
- ▶会話を楽しみながら制作
- ▶制作後、一緒に遊ぶ

交流の機会を創出



体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



パパ・ママ歴

先輩パパ・ママに相
談して、不安を解消
したい！

同世代の親同士の会話で
子育ての不安を解消したい！

子育てって何を
すれば良いの
かな？

「これって、
うちだけかしら？」

体力低下の改善には何が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



パパ・ママ歴導入

- 一番上の子どもの年齢＝パパ・ママ歴
- 一歳ごとに設定

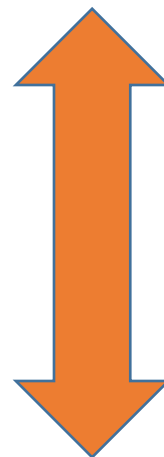
親の層を細分化

目的:

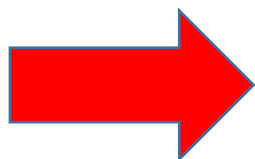
- 親の層を細分化する

狙い:

- 同世代の親同士の交流を図る
- 上下の世代間の交流が促進できる



⋮
パパ・ママ歴4年(4歳児)
パパ・ママ歴3年(3歳児)
パパ・ママ歴2年(2歳児)
パパ・ママ歴1年(1歳児)
パパ・ママ歴0年(0歳児)



様々なイベント企画に活用可能

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



パパ・ママ歴

具体例) パパ歴2年・ママ歴18年の交流会
⇒ パパは育児・家事への取り組み方や、
奥さん(ママ)との接し方なども学べる



子育ても夫婦関係も
上手くいく！！



教育機関との連携

- ・ターゲットは専門・保育関係の大学生
- ・大学生が実習の一環としてプレーパークに派遣される(例 ボランティア)

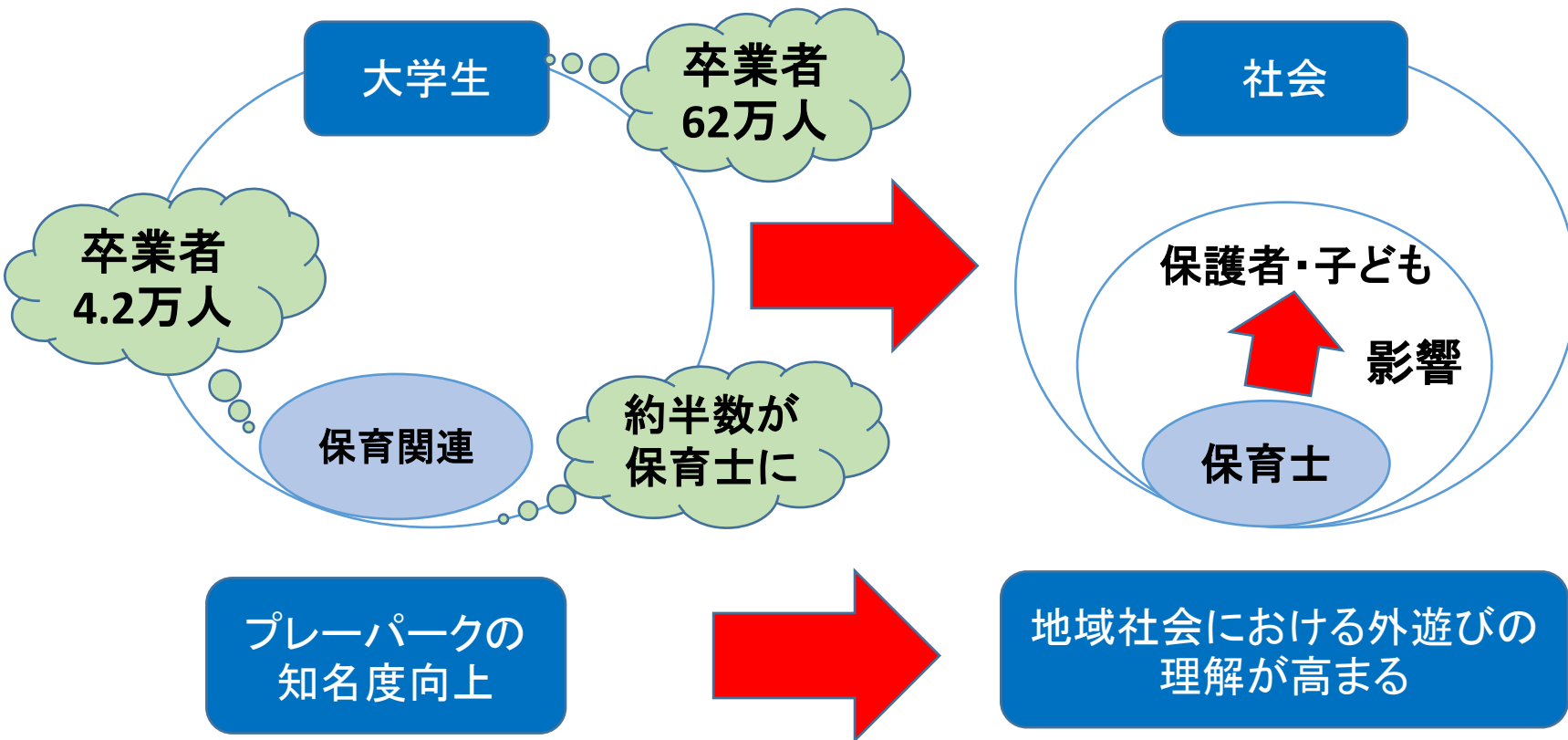
➡ 将来保育関係の仕事に就く人へアプローチ！

↑ 多くの子ども(保護者)にふれる

広がりを期待



教育機関との連携



www.hoyokyo.or.jp/nursing_hyk/reference/27-2s6-13.pdf

厚生労働省「保育士等に関する関係調査」(H27)

http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/kihon/kekka/k_detail/1354124.htm

文部科学省「学校基本調査」(H26)

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



教育機関との連携

授業のコンセプト

三本の矢

▶ ボランティア活動・地域交流の促進

▶ 子どもと外遊びの理解促進

▶ 自己形成のきっかけづくり

授業参加の動機付けとなる

体力低下の改善には何が必要か？

プレーパーク

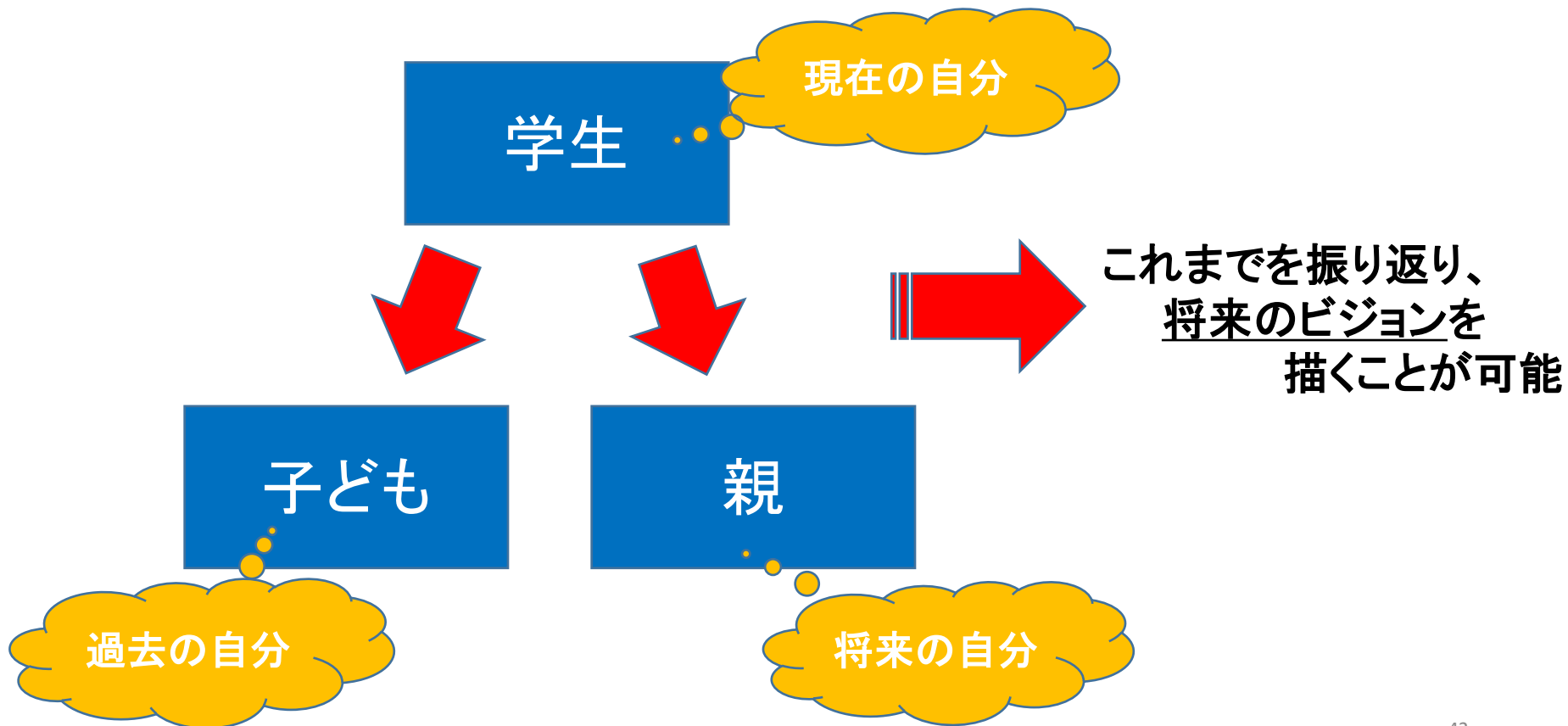
政策提言

まとめ



教育機関との連携

なぜここで自己形成が出てくるのか？





教育機関との連携

具体的な授業の流れ

講義

実習

レポート

大学内で3回

プレーパークで3回

実習前にレポート課題提示
実習の一週間後までに提出

ボランティア

外遊び

プレーパーク

(1)子どもと外遊び

(2)現在に至るまでの自身の振り返り

(3)ボランティアの意義&将来の自分像

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

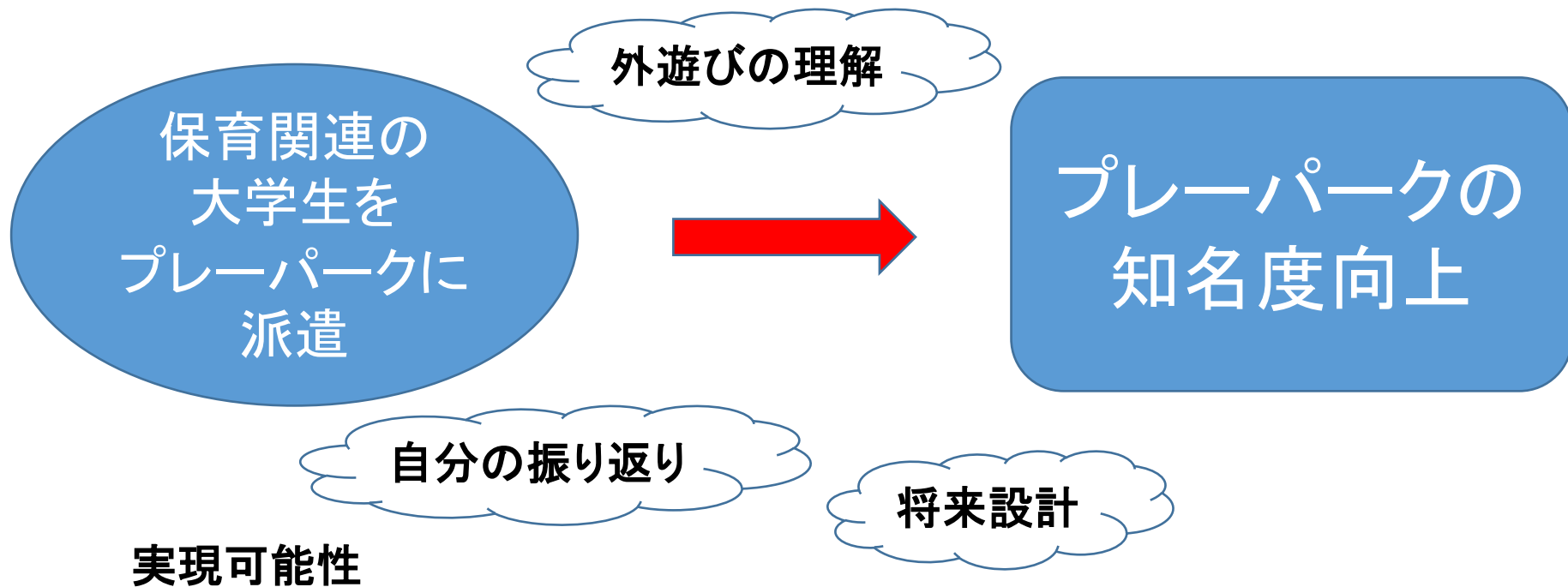
政策提言

まとめ



教育機関との提携

まとめ



Ex) 東京女子体育短期大学「ボランティア実習」
プレーパークとの提携は可能

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



提言案の振りかえり

既参加層のコミットメント
の強化

コミュニティへの
新規参加

夫婦参加型のイベント
《**家族そろって**の深い認識》
&
パパ・ママ歴制度の導入
《**コミュニティ強化**》

プレーパークの
教育機関との連携
《プレーパークへの**認識の導入**》

体力低下の
改善には何
が必要か？

プレーパーク

政策提言

まとめ



期待される効果

提言による効果

体力・運動能力向上

プレーパーク増加


利用者増加

外遊びの理解が高まる

知名度向上

物理的課題解消

精神的課題解消



子どもの笑顔と健康が
将来もずっと続くことを
私たちは願っています。

岡本ゼミ チームA 一同

参考文献

改善

- ・ 福島県教育委員会健康教育課 文部科学省全国体力・運動能力、運動習慣等調査
http://www.cms-center.gr.fks.ed.jp/?page_id=1460
- ・ 「冒険遊び場づくり」運動の現状と課題
<https://doors.doshisha.ac.jp/duar/repository/ir/22872/019017020007.pdf#page=2&zoom=auto,-13,485>
- ・ 「子どもの体力向上」ホームページ <http://www.recreation.or.jp/kodomo/current/now.html>
- ・ 品川子育てメッセ2016
<http://smesse.com/?exhibition=%E5%A4%A9%E9%87%8E%E7%A7%80%E6%98%AD>
- ・ 「冒険遊び場づくり活動団体の活動実態とその経年変化」梶木 典子
- ・ 冒険遊び場づくり活動団体の活動実態とその経年変化
http://ci.nii.ac.jp/els/110009852441.pdf?id=ART0010369011&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1465203926&cp=#page=1&zoom=auto,-178,848
- ・ “幼児の身体表現としての運動遊びと体力・運動能力との関係” 高橋和子、角南良幸、瀧 信子 著
http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/__icsFiles/afieldfile/2015/10/13/1362687_02.pdf
- ・ 日本冒険遊び場づくり協会
http://bouken-asobiba.org/modules/play/index.php?content_id=10
- ・ 厚生労働省HP <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/jisedai-suisinhou-gaiyou.html>

参考文献

・「子供の声は「騒音」か...脅迫、訴訟、保育所そばに「ドクロ」「般若」の看板まで」産経新聞 2014年10月18日

<http://www.sankei.com/premium/news/141018/prm1410180003-n4.html>

・公園でのキャッチボールやサッカーは禁止へ
子供が遊びからスポーツの楽しさを知る機会が減少
(ダイヤモンドオンライン 2014年7月22日)

<http://diamond.jp/articles/-/56357?page=2>

(私の視点ワイド)少子化問題 子どもにも住みにくい社会 本田和子
朝日新聞2008年10月16日 朝刊



ご清聴ありがとうございました

一橋大学 岡本ゼミ Aチーム

体力について

行動体力

運動神経



随意筋



運動能力

防衛体力

自律神経



不随意筋



免疫・体温調節能力

参考: パナソニックHP 「子供と暮らす住まいのカタチ」

<http://sumai.panasonic.jp/uchitoko/teacher/04.html>

学校内での対策ではダメなのか？

《考えられる理由》

理由①

授業の変更が難しい

→カリキュラムを変える必要や、教員の負担増など、実現性に乏しい

理由②

校庭では自由に運動できない

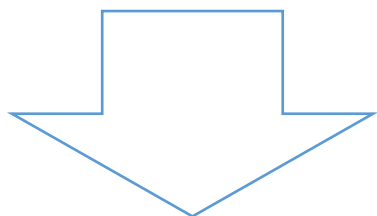
→公園同様、禁止事項や制約が多い

プレーリーダーについて補足

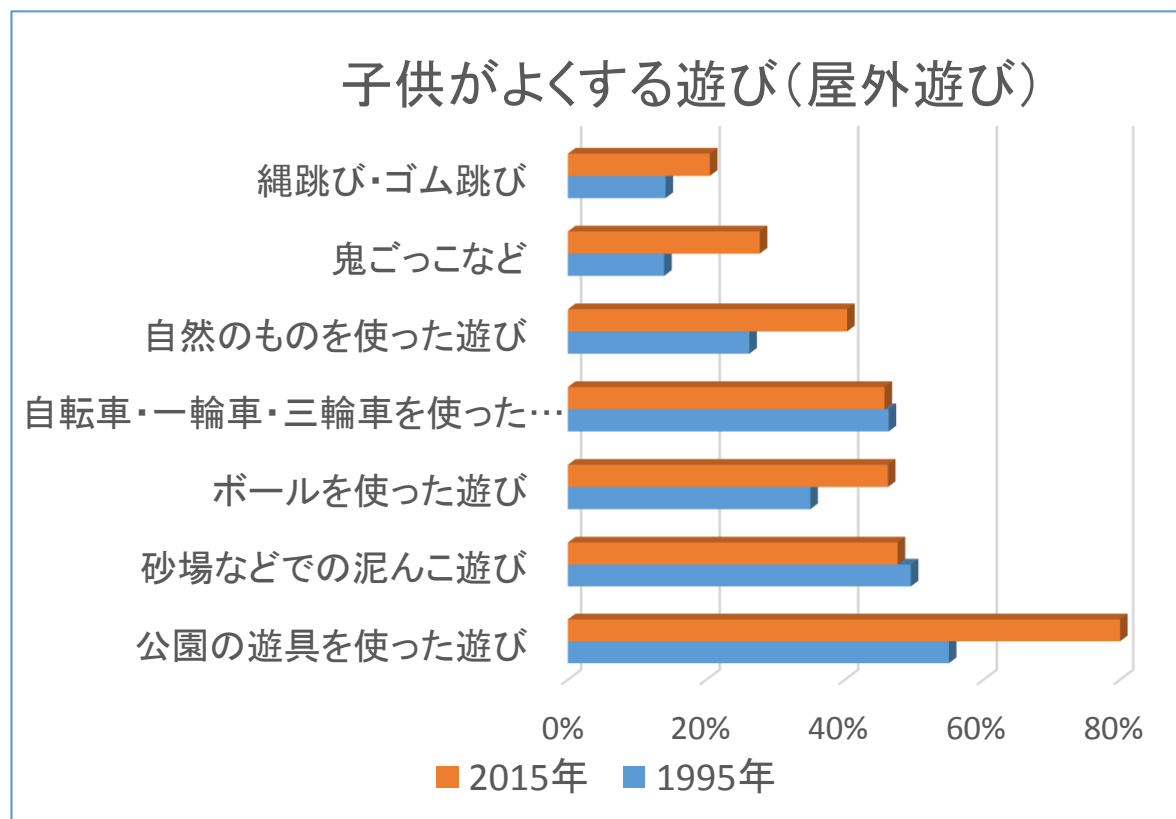
役割	<ul style="list-style-type: none">・子どもの遊びを見守る・子どもが遊びやすい環境を整える
仕事例	<ul style="list-style-type: none">・遊び場のデザイン・ケガの応急処置・公園内でのトラブルへの対処・子どもの相談相手になる
雇用形態	<ul style="list-style-type: none">・有給の職員（プレーパークせたがやの場合、年収約250万円）・ボランティアスタッフ
プレーリーダーになるには	<ul style="list-style-type: none">・プレーリーダー講習会や養成講座を受講・正式な資格などはない

そもそも子どもは外で遊ぶのか

1995年と比較すると、外遊びといえる遊びをする子供の数は増加傾向にある

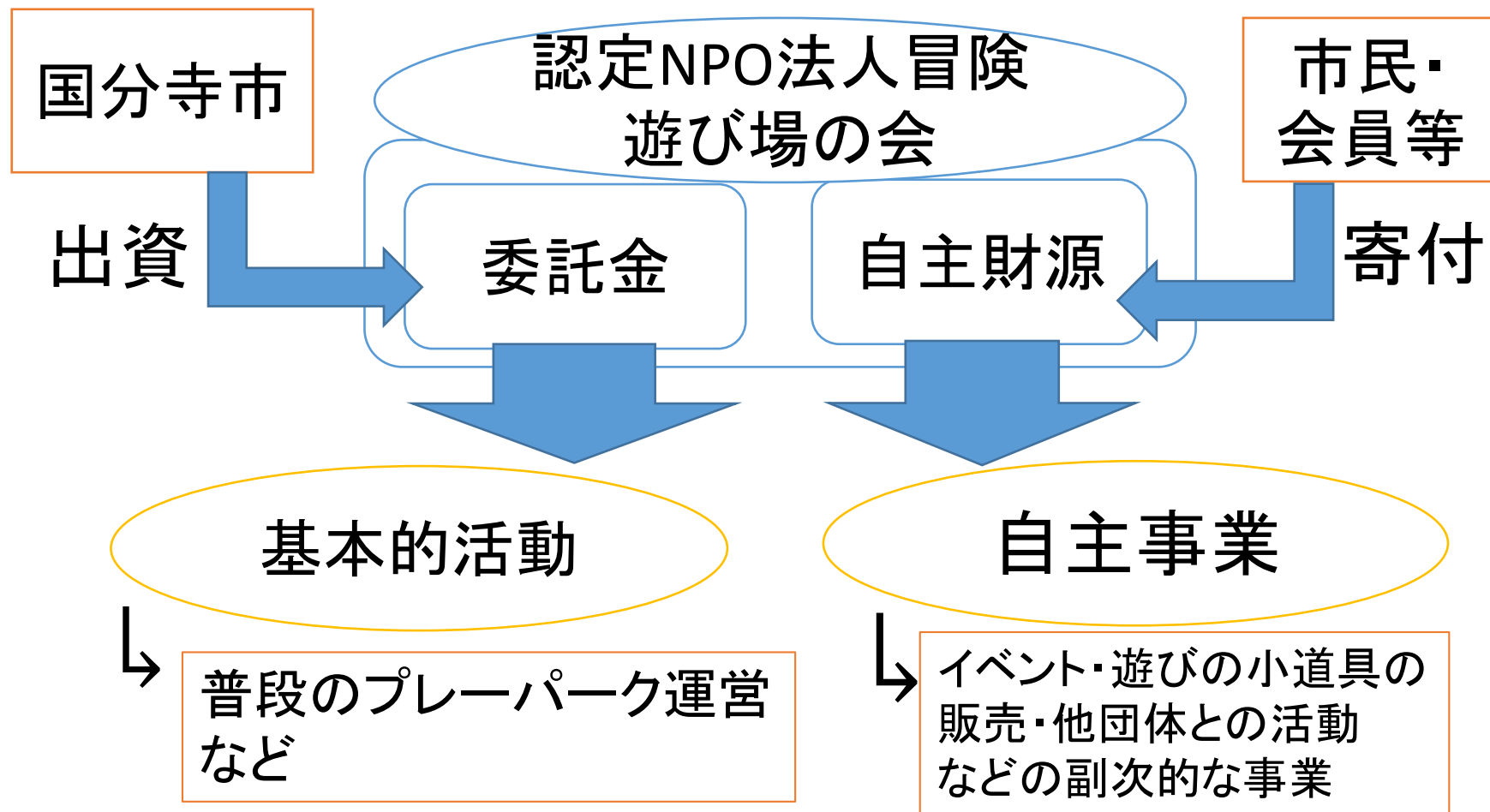


外遊びをしたいというニーズは十分にある？



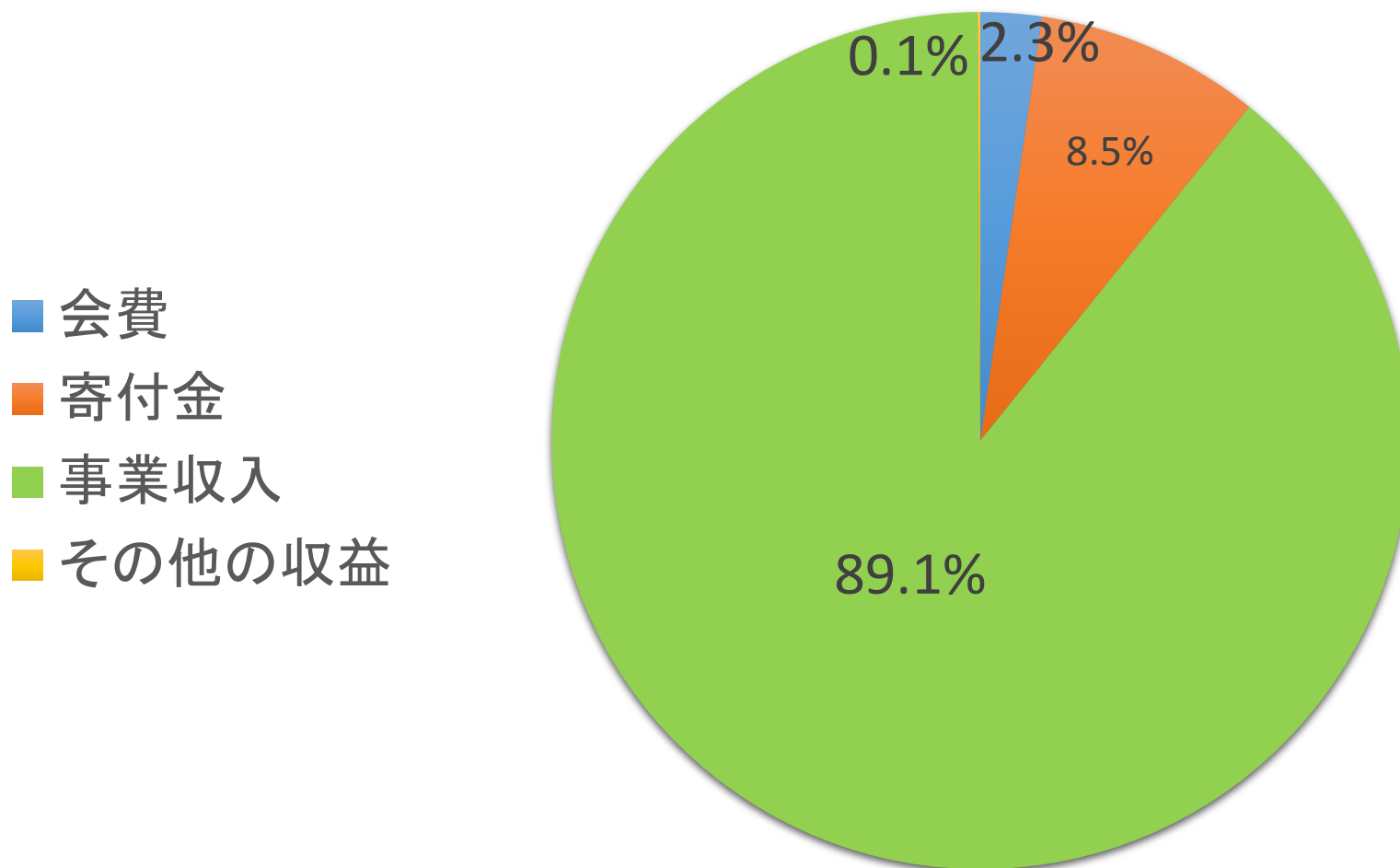
(ベネッセ教育総合研究所「第五回幼児の生活アンケート—乳幼児を持つ保護者を対象に—(2015)」を基に作成)

プレーパークを運営するNPOの財源構造 例) 認定NPO法人冒険遊び場の会



(認定NPO法人冒険遊び場の会HP (<http://boukenasobibanokai.or.jp/about.html>)
を基に作成)

認定NPO法人冒険遊び場の会の収入 (H.26)



(認定NPO法人冒険遊び場の会平成26年度会計報告より作成)

海外のプレーパーク事情

1943年 世界初の冒険遊び場 エンドラップ廃材遊び場開園(デンマーク)

1945年 アレン夫妻、エンドラップ視察
→イギリスで冒険遊び場運動を隆盛させる
⇒イギリスから各国に波及

1950～1970年代 他国にも普及するようになる

現在、欧州全体で1000か所程度の冒険遊び場(半数がドイツ)がある。近年、香港やカナダでも冒険遊び場づくりの新しい動きが生まれている。

(参考:日本冒険遊び場づくり協会HP

http://bouken-asobiba.org/modules/play/index.php?content_id=8)

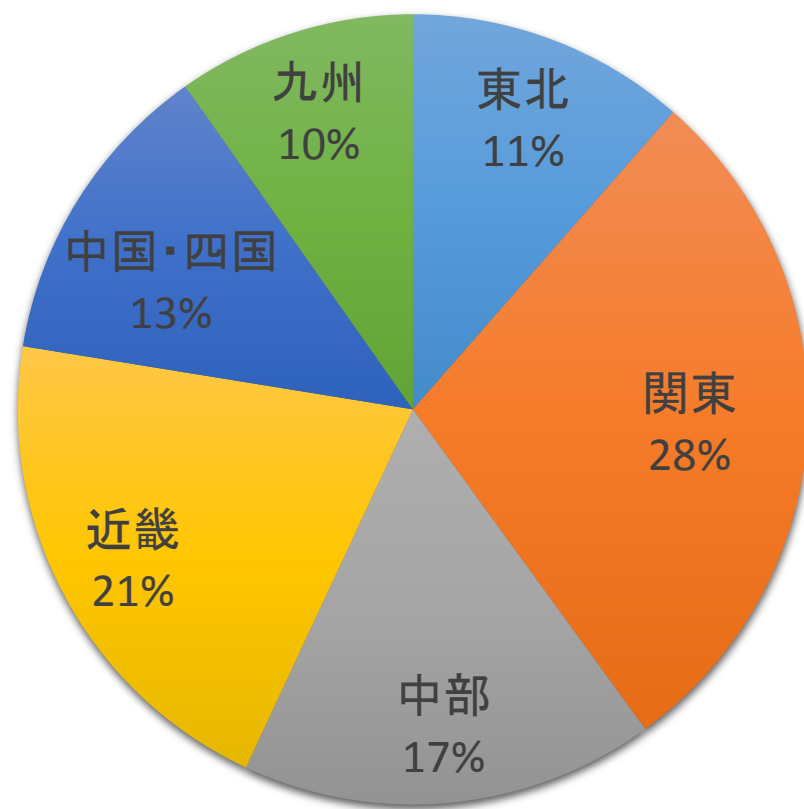
教育機関との連携について

保育士育成施設地域別施設数

全国に 653か所
(全国に点在)



教育機関との連携は
全国的に普及可能！



■ 東北 ■ 関東 ■ 中部 ■ 近畿 ■ 中国・四国 ■ 九州